

# I 調査結果の概要

## 1 青果物の卸売動向

平成16年(1～12月)の全国の青果物卸売市場における取扱いの状況は以下のとおりとなった。(表1)

### (1) 野菜

野菜の卸売数量は、葉茎菜類、根菜類が夏期の猛暑、台風被害等により減少したことなどから、1,205万tで前年に比べ3%減少した。

卸売価格は、葉茎菜類、洋菜類が入荷量の減少により上昇したことなどから、1kg当たり平均194円で前年に比べ3%上昇した。

卸売価額は、2兆3,406億円で前年並みであった。

### (2) 果実

果実の卸売数量は、みかんが裏年(隔年結果により果実数が少なくなる年)であったこと、りんごが台風被害により減少したことなどから、496万tで前年に比べ5%減少した。

卸売価格は、りんご、みかんが入荷量の減少により上昇したことなどから、1kg当たり平均261円で前年に比べ7%上昇した。

卸売価額は、1兆2,971億円で前年に比べ2%増加した。

表1 青果物卸売数量・価額・価格

単位 { 数量：万t  
価額：億円  
価格：1kg当たり円

区 分		実 数			対 前 年 比 ( % )		
		平. 14	15	16	平. 14	15	16
計	卸 売 数 量	1 826	1 767	1 701	98	97	96
	卸 売 価 額	36 194	36 078	36 377	97	100	101
野 菜	卸 売 数 量	1 266	1 244	1 205	99	98	97
	卸 売 価 額	22 780	23 345	23 406	98	102	100
	卸 売 価 格	180	188	194	99	104	103
果 実	卸 売 数 量	560	522	496	97	93	95
	卸 売 価 額	13 414	12 733	12 971	95	95	102
	卸 売 価 格	240	244	261	98	102	107

図1 野菜の卸売数量と卸売価額の推移

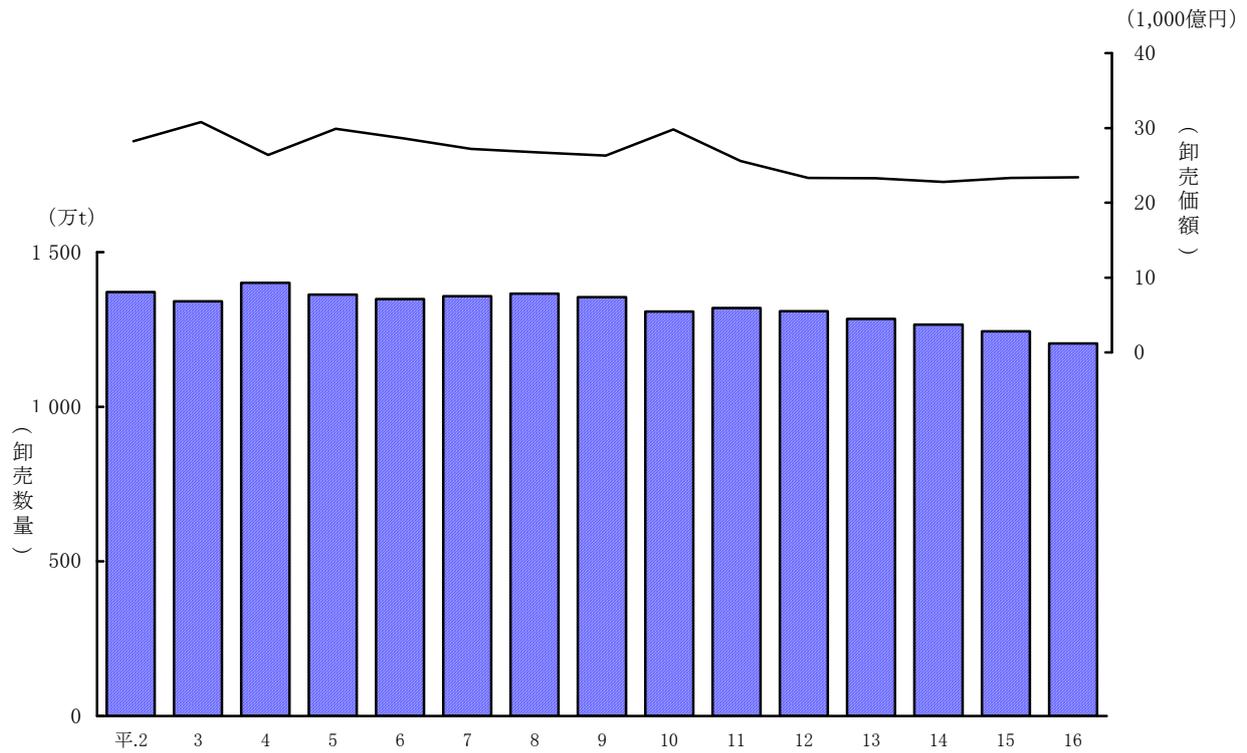
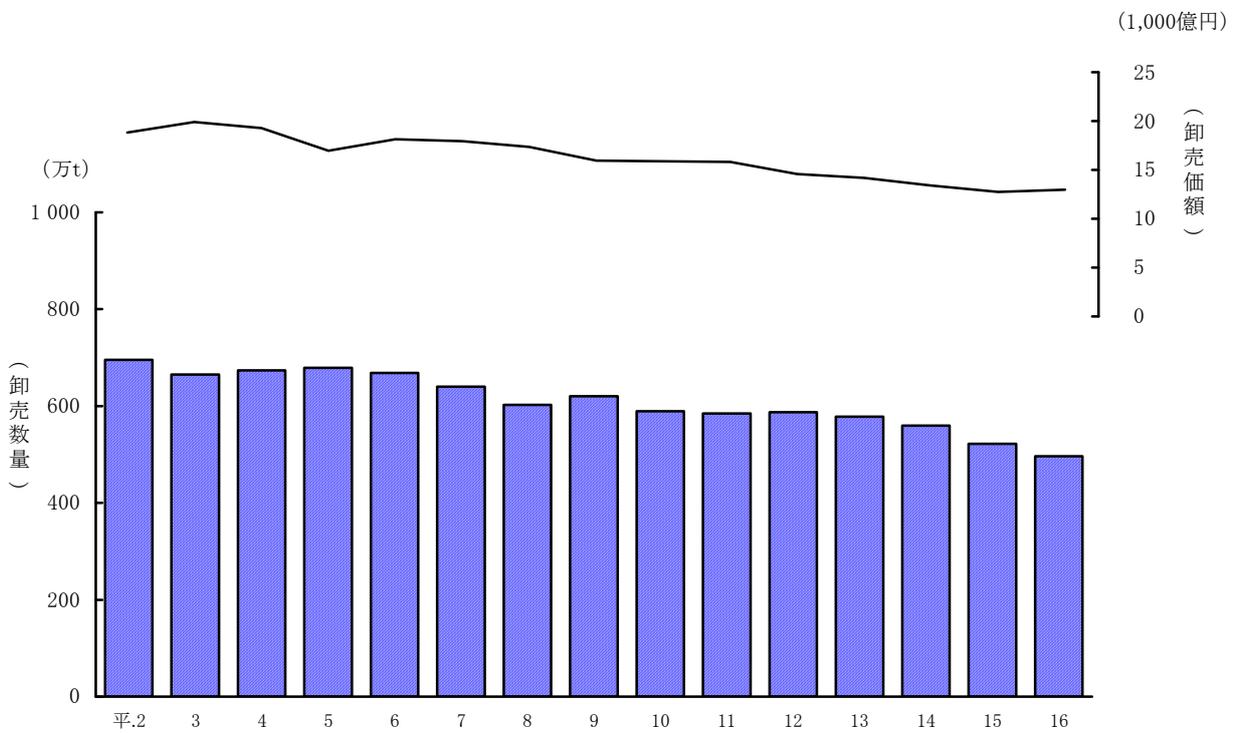


図2 果実の卸売数量と卸売価額の推移



(3) 主要都市\*の市場における輸入野菜の動向（表2、3）

ア 卸売数量は、38万4千tで前年に比べ1%減少した。

これは、ねぎ、キャベツ及びブロッコリーが台風の被害等による国産野菜の入荷量の減少から前年に比べそれぞれ48%、272%及び3%増加したものの、かぼちやがニュージーランド産の入荷量が減少したことにより、前年に比べ20%減少したことなどによる。

イ 輸入割合（各品目の卸売数量の総量に占める輸入の割合）の高い品目は、にんにく（68.1%）、さやえんどう（61.9%）、かぼちや（43.4%）、しょうが（39.1%）、ブロッコリー（37.1%）等となっている。

※ 主要都市とは、①人口20万人以上で、かつ青果物の年間取扱量がおおむね6万t以上の都市、②県庁所在地及び中央卸売市場が開設されている都市をいい、人口等により1類都市と2類都市に区分している。（1類都市、2類都市の基準の詳細は「利用者のために」を参照。）  
 なお、輸入野菜については、主要都市の市場計のみであり全国計の推定は行っていない。（以下同じ。）

表2 主な輸入野菜の卸売数量と輸入割合

単位 { 卸売数量：千t  
 輸入割合・対前年比：%

品目	卸売数量						輸入割合		
	平. 14	対前年比	15	対前年比	16	対前年比	平. 14	15	16
輸入野菜計	351	79	387	110	384	99	3.8	4.2	4.3
うち、									
にんじん	6	74	13	202	14	109	1.1	2.3	2.5
ごぼう	22	97	17	79	14	84	17.5	14.1	11.3
たけのこ	3	111	3	95	3	88	14.6	15.0	13.3
キャベツ	1	14	3	203	10	372	0.1	0.2	1.0
ねぎ	19	114	22	116	32	148	6.5	7.6	11.4
アスパラガス	9	78	9	91	8	94	32.4	30.4	29.7
ブロッコリー	45	87	35	79	36	103	42.1	32.4	37.1
かぼちや	108	90	116	108	93	80	48.6	48.3	43.4
ピーマン	11	112	11	97	11	105	8.1	8.1	8.2
さやいんげん	1	65	1	173	1	137	2.8	4.8	7.6
さやえんどう	12	63	12	96	12	106	56.6	57.1	61.9
さといも	5	97	5	103	6	104	6.1	6.1	6.6
たまねぎ	31	45	62	197	62	100	3.1	6.5	6.5
にんにく	16	82	17	104	17	102	55.5	61.9	68.1
しょうが	17	100	18	107	16	91	34.8	40.9	39.1
生しいたけ	19	72	18	95	17	98	32.4	31.5	30.7

ウ 国産品と輸入品の卸売価格を比較すると、国産品との価格差が大きい品目は、にんにく（12%）、さやえんどう（27%）、生しいたけ（29%）、ねぎ（39%）、しょうが（49%）等となっている。

表3 主な野菜の国産品と輸入品の卸売価格

単位：1kg当たり円

品目	平. 14			15			16		
	卸売価格		国産品を100とした輸入品の価格比	卸売価格		国産品を100とした輸入品の価格比	卸売価格		国産品を100とした輸入品の価格比
	国産品	輸入品		国産品	輸入品		国産品	輸入品	
			%			%			%
にんじん	107	78	73	117	90	77	112	77	69
ごぼう	107	78	73	247	141	57	197	118	60
たけのこ	275	313	114	358	291	81	278	366	132
キャベツ	75	79	105	83	85	102	91	73	80
ねぎ	317	142	45	323	143	44	349	135	39
アスパラガス	951	693	73	949	644	68	949	698	74
ブロッコリー	309	264	85	264	247	94	320	237	74
かぼちゃ	171	143	84	139	100	72	149	145	97
ピーマン	321	540	168	336	572	170	320	517	162
さやいんげん	698	718	103	662	711	107	737	575	78
さやえんどう	895	256	29	957	272	28	984	267	27
さといも	214	117	55	194	113	58	178	101	57
たまねぎ	63	60	95	95	76	80	91	67	74
にんにく	497	135	27	885	132	15	1 188	142	12
しょうが	419	178	42	555	180	32	576	282	49
生しいたけ	1 015	338	33	1 014	301	30	944	276	29

参考1 主な野菜の輸入国と輸入数量割合（平成16年計）

上段：輸入国名  
下段：数量割合（%）

品目	1位	2位	3位	4位	5位
にんじん・かぶ	中国 84.8	ニュージーランド 6.9	オーストラリア 5.4	台湾 2.3	アメリカ 0.7
ごぼう	中国 77.4	台湾 22.4	オーストラリア 0.2		
キャベツ他	中国 81.7	韓国 17.5	台湾 0.7	ベトナム 0.1	オランダ 0.0
ねぎ	中国 99.7	韓国 0.3	アメリカ 0.0	台湾 0.0	
アスパラガス	オーストラリア 27.4	タイ 22.9	メキシコ 15.4	フィリピン 13.9	アメリカ 11.8
ブロッコリー	アメリカ 77.5	中国 21.3	オーストラリア 1.1	メキシコ 0.0	韓国 0.0
かぼちゃ	ニュージーランド 63.6	メキシコ 19.1	トンガ 11.9	ニューカレドニア 2.5	アメリカ 1.1
ピーマン	韓国 68.1	オランダ 19.3	ニュージーランド 12.3	北朝鮮 0.3	オマーン 0.0
ささげ・いんげん まめ属の豆	オマーン 85.4	中国 10.0	アラブ首長国連邦 4.3	台湾 0.1	メキシコ 0.1
えんどう	中国 99.8	タイ 0.2	アメリカ 0.0		
さといも	中国 99.8	トンガ 0.2	オーストラリア 0.0		
たまねぎ	中国 62.2	アメリカ 22.5	ニュージーランド 10.1	タイ 3.1	オーストラリア 1.2
にんにく	中国 99.9	アメリカ 0.1	韓国 0.0	台湾 0.0	フランス 0.0
しょうが	中国 97.7	タイ 1.9	インドネシア 0.3	台湾 0.1	ベトナム 0.1
しいたけ	中国 100.0	アメリカ 0.0			

資料：財務省「貿易統計」

注：「ピーマン」は、厚肉大果種のものである。

## 2 主要品目の動向

### (1) 野菜

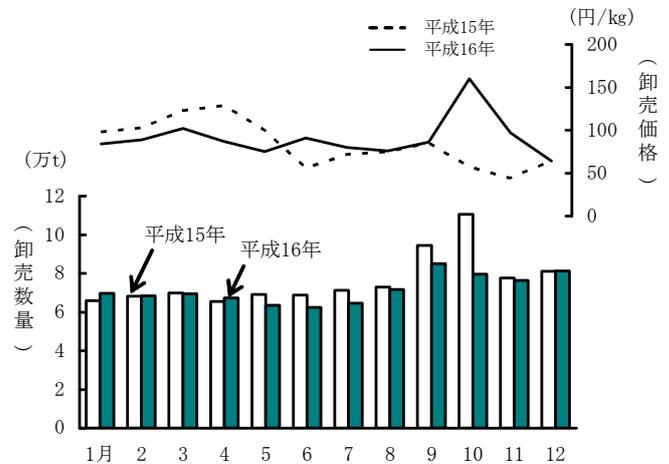
#### ア だいこん

平成16年の全国の青果物卸売市場における（以下同じ。）卸売数量は、116万 tで前年に比べ6%減少した。

これは、作付面積の減少や相次ぐ台風の影響により作柄不良となったことなどによる。

卸売価格は、需要の高い9・10月に入荷量が減少したことなどから、前年に比べ13%上昇し90円となった。（表4・6、図3）

図3 だいこんの月別卸売数量と卸売価格の推移（主要都市計。以下同じ）



（青果物卸売市場調査「青果物流通統計月報」より。以下同じ）

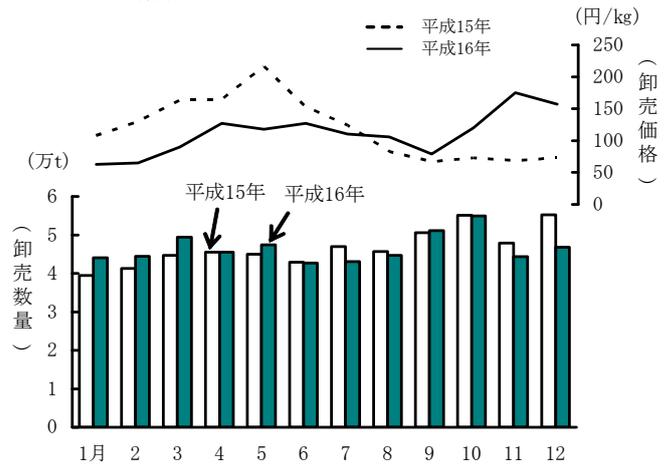
#### イ にんじん

卸売数量は、76万 tで前年並みであった。

これは、1～5月が生育順調で作柄不良であった前年に比べて入荷量が増加したものの、10月以降は天候不順と台風の影響により作柄不良で入荷量が減少したことなどによる。

卸売価格は、前年1～6月の価格が高かったことなどから、前年に比べ4%低下し110円となった。（表4・6、図4）

図4 にんじんの月別卸売数量と卸売価格の推移



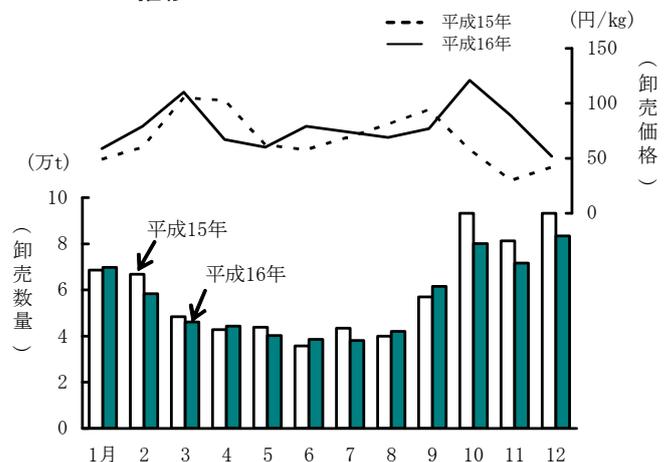
#### ウ はくさい

卸売数量は、96万 tで前年に比べ6%減少した。

これは、作付面積の減少や相次ぐ台風の影響により作柄不良となったことなどによる。

卸売価格は、需要の高まる10月以降に入荷量が減少したことなどから、前年に比べ25%上昇し75円となった。（表4・6、図5）

図5 はくさいの月別卸売数量と卸売価格の推移



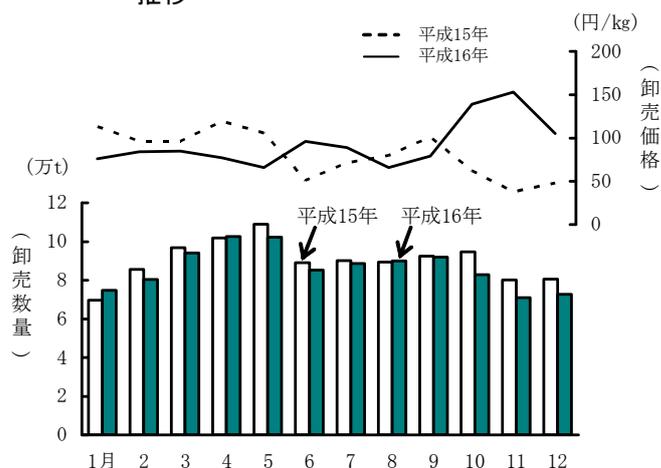
## エ キャベツ

卸売数量は、143万 t で前年に比べ4%減少した。

これは、相次ぐ台風の影響により作付不能や作柄不良となったことなどによる。

卸売価格は、入荷量が減少したことなどから、前年に比べ10%上昇し89円となった。  
(表4・6、図6)

図6 キャベツの月別卸売数量と卸売価格の推移



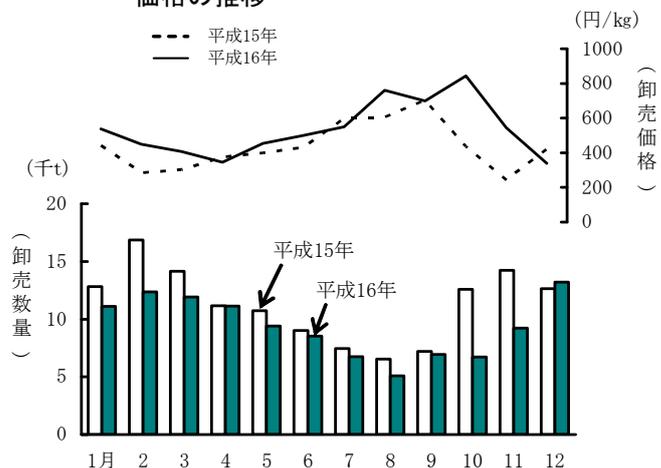
## オ ほうれんそう

卸売数量は、18万 t で前年に比べ17%減少した。

これは、1～3月の少雨や9～10月の台風の影響により作柄不良となったことなどによる。

卸売価格は、入荷量が減少したことなどから、前年に比べ24%上昇し470円となった。  
(表4・6、図7)

図7 ほうれんそうの月別卸売数量と卸売価格の推移



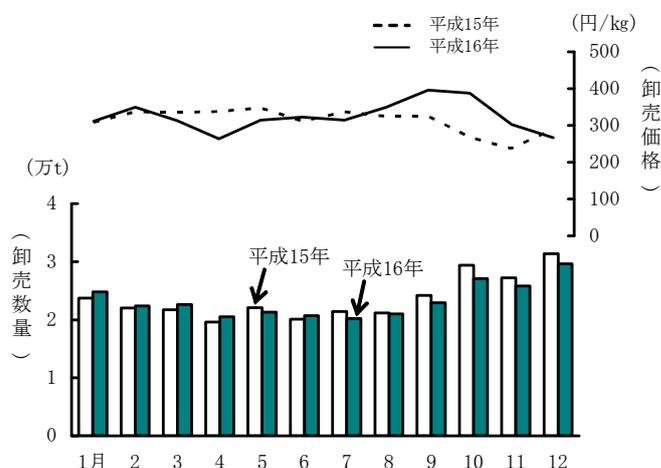
## カ ねぎ

卸売数量は、40万 t で前年に比べ2%減少した。

これは、相次ぐ台風の影響により作柄不良となったことなどによる。

卸売価格は、入荷量が減少したことなどから、前年に比べ5%上昇し311円となった。  
(表4・6、図8)

図8 ねぎの月別卸売数量と卸売価格の推移



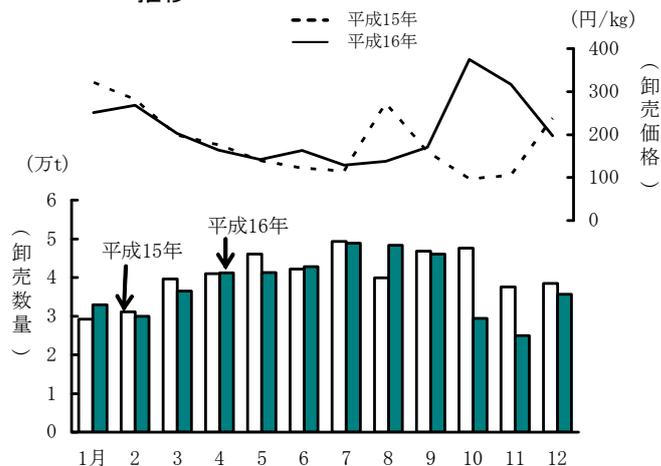
## キ レタス

卸売数量は、61万 t で前年に比べ6%減少となった。

これは、相次ぐ台風の影響により作柄不良となったことなどによる。

卸売価格は、入荷量が減少したことなどから、前年に比べ11%上昇し193円となった。(表4・6、図9)

図9 レタスの月別卸売数量と卸売価格の推移



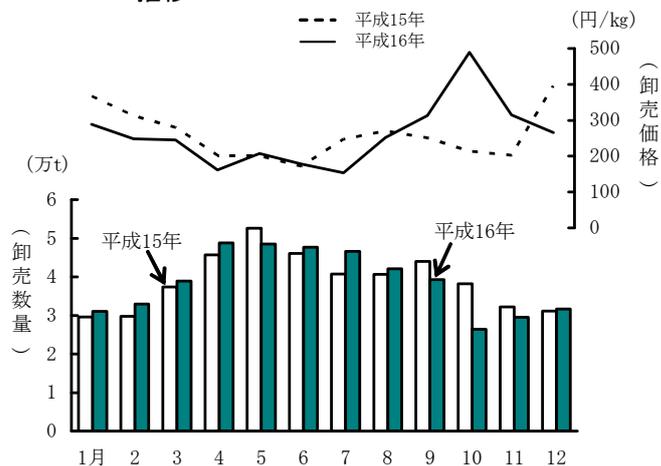
## ク きゅうり

卸売数量は、63万 t で前年に比べ1%減少した。

これは、1～8月がおおむね天候に恵まれて着果数が多く、肥大も促進されて入荷量が増加したものの、9～11月は台風と天候不順により作柄不良で入荷量が減少したことなどによる。

卸売価格は、1～7月が比較的安値で推移したことなどから、前年に比べ2%低下し239円となった。(表4・6、図10)

図10 きゅうりの月別卸売数量と卸売価格の推移



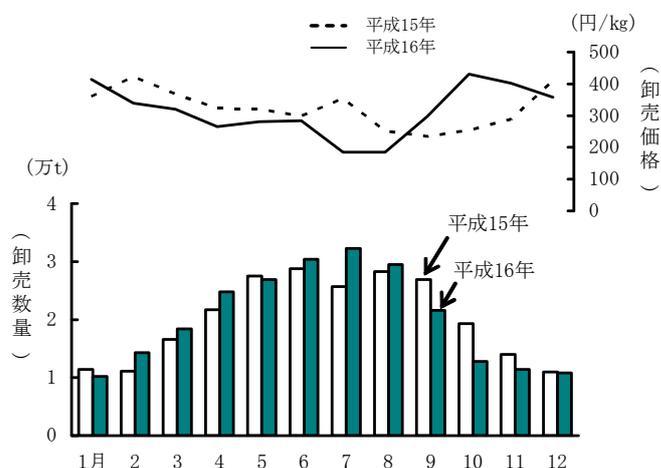
## ケ なす

卸売数量は、35万 t で前年並みとなった。

これは、夏期の天候が良く肥大が促進し、2～8月は潤沢な出回りであったものの、9～11月は台風と天候不順により作柄不良で入荷量が減少したことなどによる。

卸売価格は、2～8月が安値で推移したことなどから、前年に比べ7%低下し273円となった。(表4・6、図11)

図11 なすの月別卸売数量と卸売価格の推移



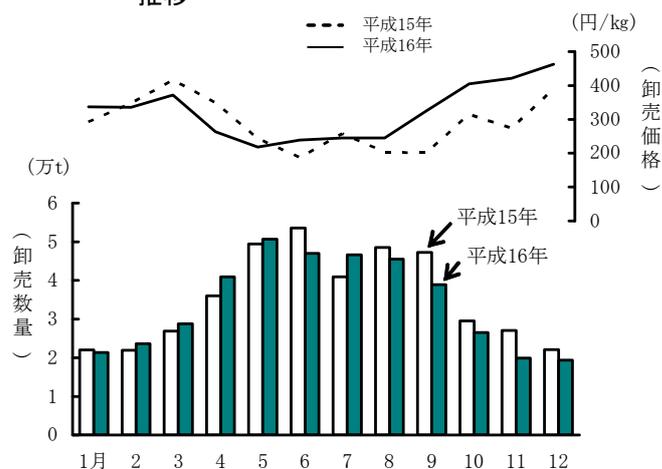
コ トマト（ミニトマトを含む。以下同じ）

卸売数量は、64万 tで前年に比べ4%減少した。

これは、8月以降、猛暑による小玉傾向や台風の影響により作柄不良となったことなどによる。

卸売価格は、8月以降の入荷量が減少したことなどから、前年に比べ11%上昇し320円となった。（表4・6、図12）

図12 トマトの月別卸売数量と卸売価格の推移



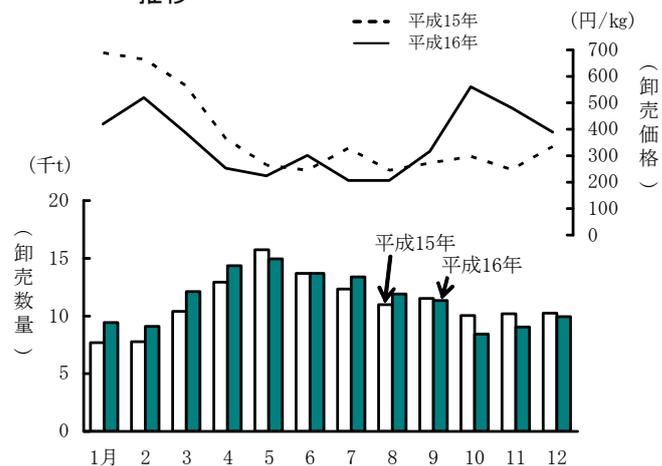
サ ピーマン

卸売数量は、18万 tで前年に比べ3%増加した。

これは、1～4月及び7・8月が、天候不順により作柄の悪かった前年に比べ、概ね天候に恵まれたことなどによる。

卸売価格は、入荷量が増加したことなどから、前年に比べ5%低下し331円となった。（表4・6、図13）

図13 ピーマンの月別卸売数量と卸売価格の推移



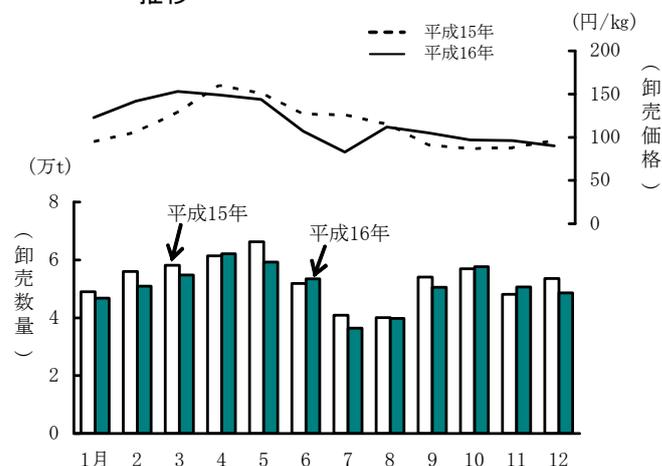
シ ばれいしょ

卸売数量は、78万 tで前年に比べ4%減少した。

これは、作付面積の減少や1～3月の九州産が低温の影響により作柄不良となったことなどによる。

卸売価格は、入荷量が減少したことなどから、前年に比べ2%上昇し118円となった。（表4・6、図14）

図14 ばれいしょの月別卸売数量と卸売価格の推移



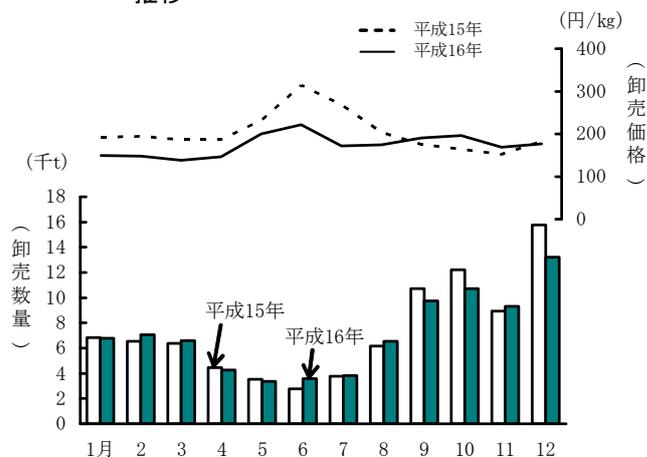
ス さといも

卸売数量は、12万 t で前年に比べ 3 % 減少した。

これは、作付面積の減少や夏期の高温・少雨、台風の影響により作柄不良となったことなどによる。

卸売価格は、1～8月が安値で推移したことなどから、前年に比べ 8 % 低下し 165 円となった。(表 4・6、図15)

図15 さといもの月別卸売数量と卸売価格の推移



セ たまねぎ

卸売数量は、123万 t で前年に比べ 1 % 減少した。

卸売価格は、3～4月が前年に比べて入荷量が多く、その後も安値で推移したことなどから、前年に比べ 5 % 低下し 90 円となった。(表 4・6、図16)

図16 たまねぎの月別卸売数量と卸売価格の推移

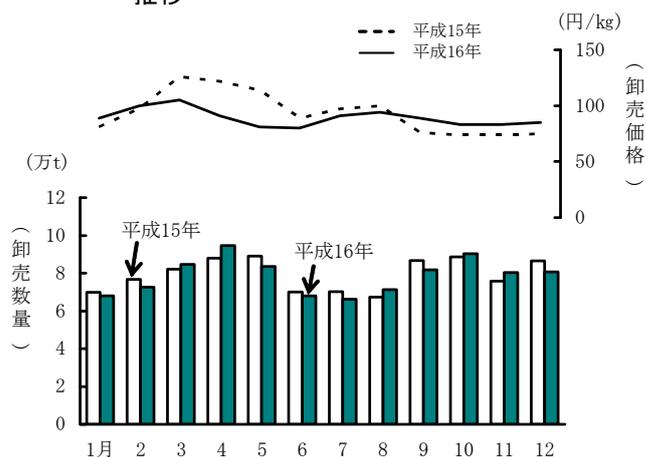


表4 主要野菜の卸売数量

区 分	卸 売 数 量 (万 t)			対 前 年 比 (%)		
	平. 14	15	16	平. 14	15	16
野 菜 計	1 266	1 244	1 205	99	98	97
うち、						
だ い こ ん	125	123	116	98	99	94
に ん じ ん	78	76	76	99	98	100
は く さ い	103	102	96	98	99	94
キ ャ ベ ツ	146	148	143	99	101	96
ほ う れ ん そ う	21	21	18	98	100	83
ね ぎ	40	40	40	99	100	98
レ タ ス	64	65	61	101	100	94
き ゆ う り	67	64	63	97	96	99
な す	37	35	35	97	95	100
ト マ ト	67	66	64	97	99	96
ピ ー マ ン	18	17	18	98	98	103
ば れ い し よ	85	80	78	100	95	96
さ と い も	12	13	12	97	104	97
た ま ね ぎ	132	124	123	104	94	99

表5 主要野菜の卸売価額

区 分	卸 売 価 額 (億円)			対 前 年 比 (%)		
	平. 14	15	16	平. 14	15	16
野 菜 計	22 780	23 345	23 406	98	102	100
うち、						
だ い こ ん	974	986	1 038	95	101	105
に ん じ ん	821	867	832	101	106	96
は く さ い	582	612	723	83	105	118
キ ャ ベ ツ	1 078	1 201	1 276	91	111	106
ほ う れ ん そ う	777	800	825	91	103	103
ね ぎ	1 178	1 191	1 232	97	101	103
レ タ ス	1 078	1 120	1 170	94	104	104
き ゆ う り	1 614	1 557	1 512	102	96	97
な す	1 055	1 044	967	103	99	93
ト マ ト	2 034	1 921	2 052	102	94	107
ピ ー マ ン	591	608	594	98	103	98
ば れ い し よ	707	929	917	79	131	99
さ と い も	242	228	201	103	94	89
た ま ね ぎ	837	1 180	1 113	82	141	94

表6 主要野菜の卸売価格

区 分	卸 売 価 格 (1kg当たり円)			対 前 年 比 (%)		
	平. 14	15	16	平. 14	15	16
野 菜 計	180	188	194	99	104	103
うち、						
だ い こ ん	78	80	90	98	103	113
に ん じ ん	106	114	110	102	108	96
は く さ い	57	60	75	85	105	125
キ ャ ベ ツ	74	81	89	91	109	110
ほ う れ ん そ う	368	380	470	93	103	124
ね ぎ	292	296	311	98	101	105
レ タ ス	167	174	193	93	104	111
き ゆ う り	242	244	239	105	101	98
な す	283	295	273	106	104	93
ト マ ト	301	289	320	105	96	111
ピ ー マ ン	333	349	331	101	105	95
ば れ い し よ	83	116	118	78	140	102
さ と い も	198	180	165	106	91	92
た ま ね ぎ	63	95	90	79	151	95

(2) 果実

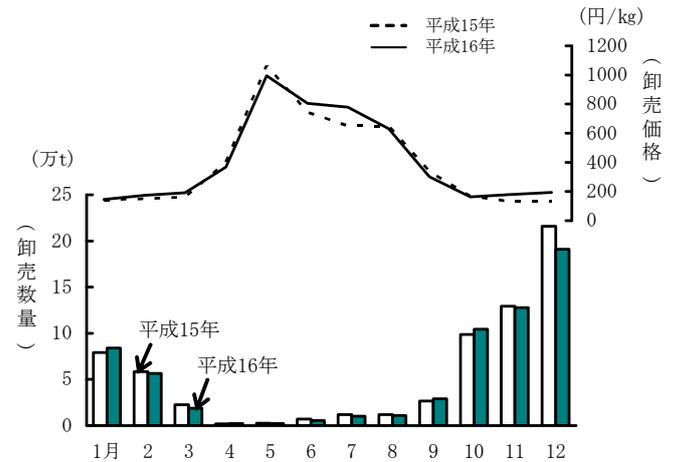
ア みかん

卸売数量は、95万 tで前年に比べ3%減少した。

これは、16年産が裏年であることに加え、結果樹面積が減少したことなどによる。

卸売価格は、入荷量が減少したことなどから、前年に比べ16%上昇し193円となった。  
(表7・9、図17)

図17 みかんの月別卸売数量と卸売価格の推移



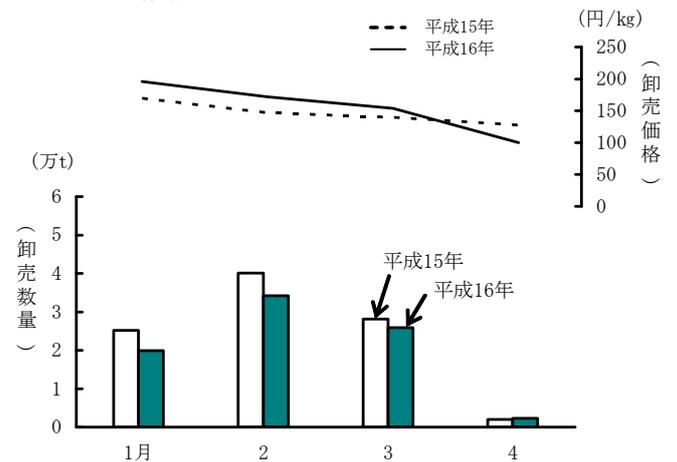
イ いよかん

卸売数量は、12万 tで前年に比べ13%減少した。

これは、結果樹面積の減少に加えて、昨年的高温・多照による日焼けにより結果数が減少したことなどによる。

卸売価格は、入荷量が減少したことなどから、前年に比べ13%上昇し160円となった。  
(表7・9、図18)

図18 いよかんの月別卸売数量と卸売価格の推移



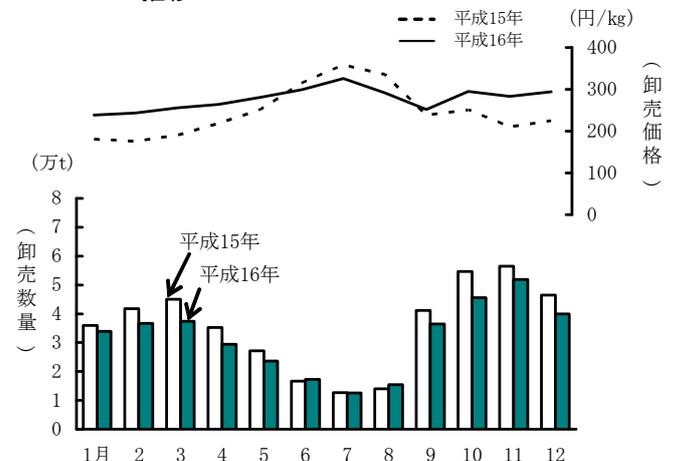
ウ りんご

卸売数量は、63万 tで前年に比べ11%減少した。

これは、相次ぐ台風の影響により落果や傷果が多かったことや、1～5月に出回る前年産在庫量が少なかったことなどによる。

卸売価格は、入荷量が減少したことなどから、前年に比べ20%上昇し249円となった。  
(表7・9、図19)

図19 りんごの月別卸売数量と卸売価格の推移



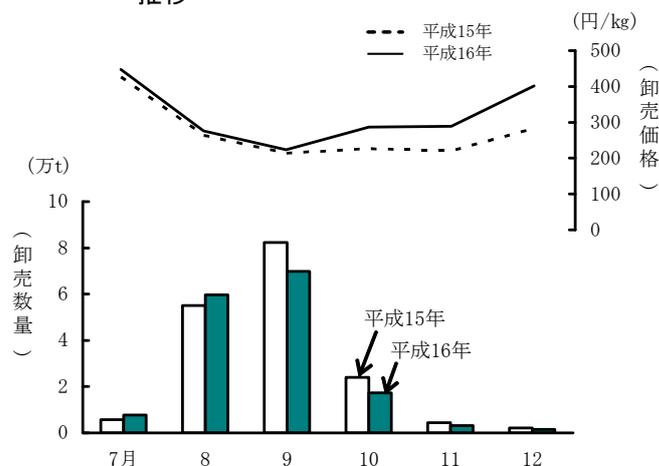
エ 日本なし

卸売数量は、22万 tで前年に比べ9%減少した。

これは、相次ぐ台風の影響による落果や傷果が多かったことなどによる。

卸売価格は、入荷量が減少したことなどから、前年に比べ10%上昇し259円となった。(表7・9、図20)

図20 日本なしの月別卸売数量と卸売価格の推移



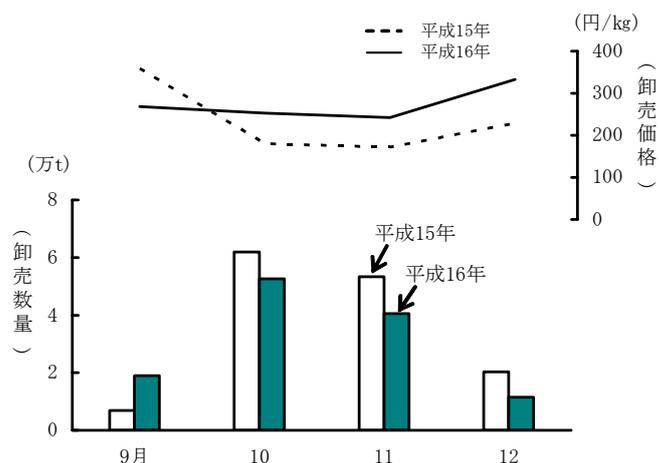
オ かき

卸売数量は、18万 tで前年に比べ13%減少した。

これは、相次ぐ台風の影響による落果や傷果が多かったことなどによる。

卸売価格は、入荷量が減少したことなどから、前年に比べ33%上昇し250円となった。(表7・9、図21)

図21 かきの月別卸売数量と卸売価格の推移



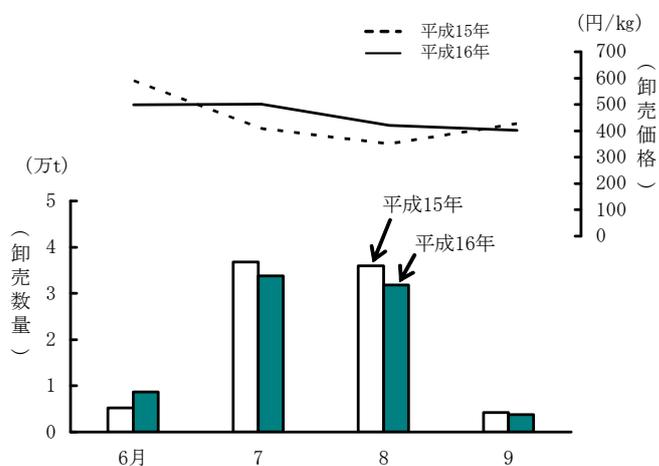
カ もも

卸売数量は、11万 tで前年に比べ5%減少した。

これは、夏期の高温・少雨により小玉傾向であったことなどによる。

卸売価格は、入荷量の減少や猛暑により需要が高まったことなどから、前年に比べ16%上昇し448円となった。(表7・9、図22)

図22 ももの月別卸売数量と卸売価格の推移



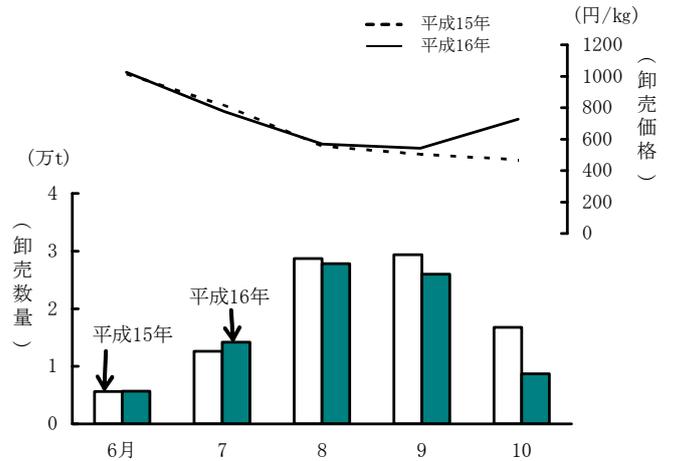
## キ ぶどう

卸売数量は、13万 tで前年に比べ11%減少した。

これは、台風の影響による落果や傷果が多かったことなどによる。

卸売価格は、入荷量が減少したことなどから、前年に比べ10%上昇し627円となった。(表7・9、図23)

図23 ぶどうの月別卸売数量と卸売価格の推移



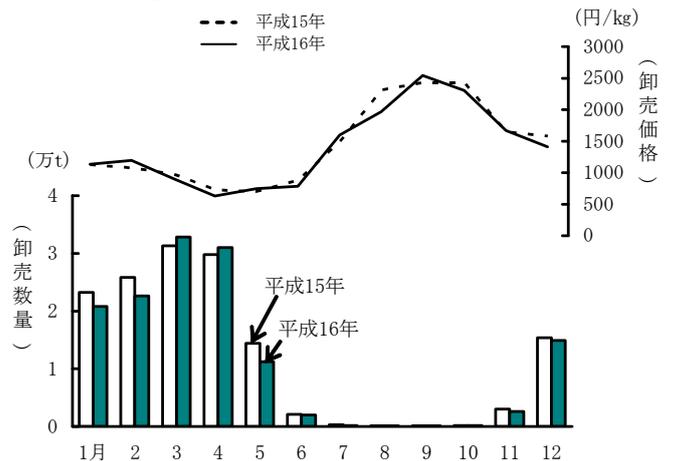
## ク いちご

卸売数量は、18万 tで前年に比べ5%減少した。

これは、1・2月の低温により生育が抑制されたことなどによる。

卸売価格は、最盛期の3・4月に入荷が集中したことなどから、前年に比べ4%低下し962円となった。(表7・9、図24)

図24 いちごの月別卸売数量と卸売価格の推移



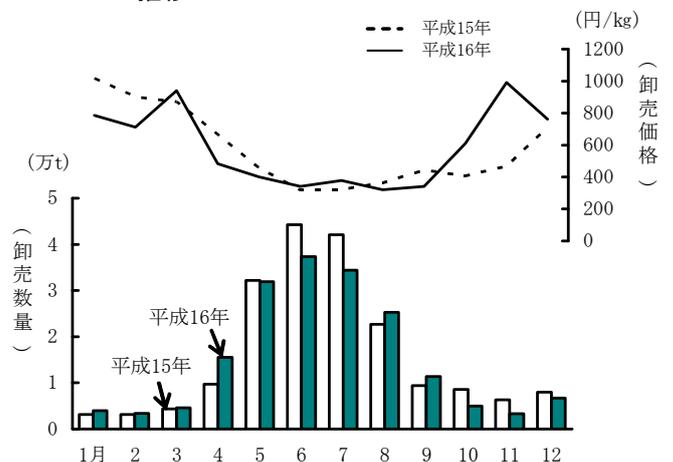
## ケ メロン

卸売数量は、25万 tで前年に比べ6%減少した。

これは、作付面積の減少や台風の影響により作柄不良となったことなどによる。

卸売価格は、入荷量が減少したことなどから、前年に比べ1%上昇し412円となった。(表7・9、図25)

図25 メロンの月別卸売数量と卸売価格の推移



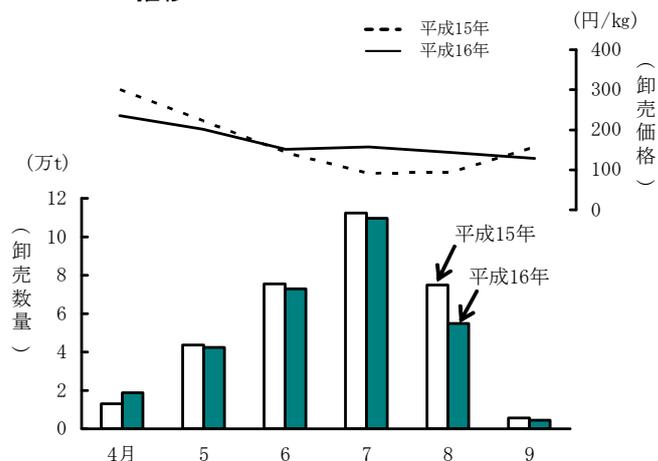
コ すいか

卸売数量は、44万 t で前年に比べ 6 % 減少した。

これは、作付面積の減少などによる。

卸売価格は、入荷量の減少や猛暑により需要が高まったことなどから、前年に比べ 24% 上昇し 161 円となった。(表 7・9、図 26)

図26 すいかの月別卸売数量と卸売価格の推移



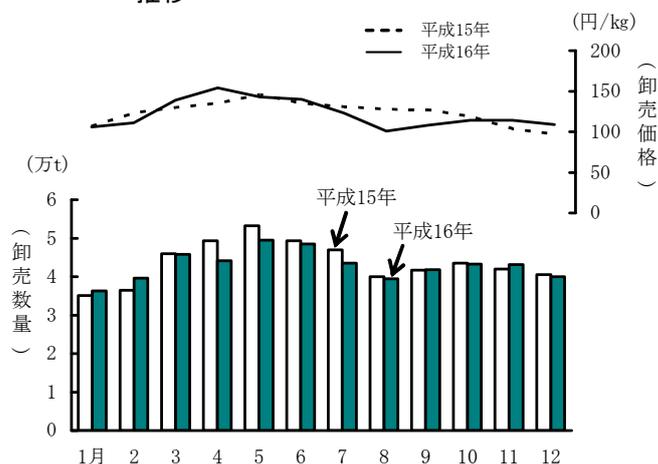
サ バナナ

卸売数量は、72万 t で前年に比べ 1 % 減少した。

これは、フィリピン産の輸入量が増加したものの、エクアドル産、台湾産の輸入量が減少したことなどによる。

卸売価格は、前年に比べ 1 % 低下し 126 円となった。(表 7・9、図 27)

図27 バナナの月別卸売数量と卸売価格の推移



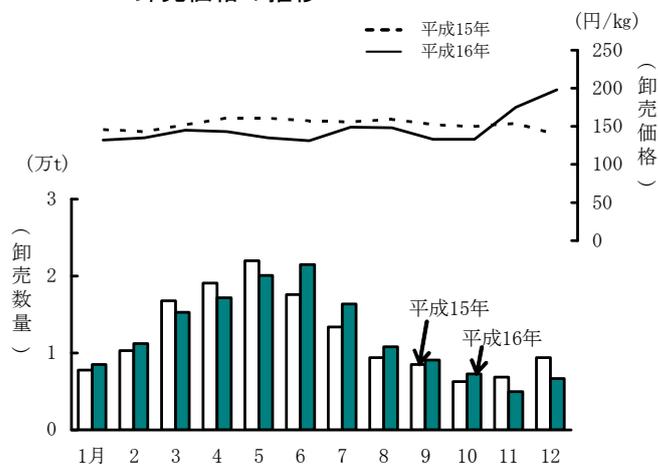
シ グレープフルーツ

卸売数量は、19万 t で前年に比べ 2 % 増加した。

これは、アメリカ (フロリダ) 産、南アフリカ産ともに輸入量が増加したことなどによる。

卸売価格は、入荷量が増加したことなどから、前年に比べ 8 % 低下し 146 円となった。(表 7・9、図 28)

図28 グレープフルーツの月別卸売数量と卸売価格の推移



ス オレンジ

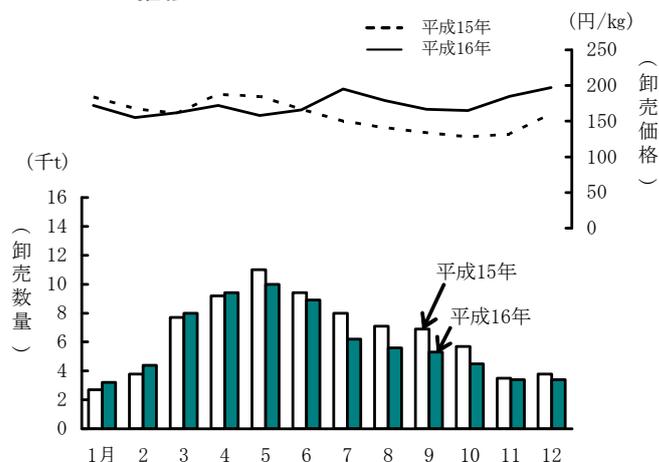
卸売数量は、9万tで前年に比べ8%減少した。

これは、チリ産の輸入量が増加したものの、アメリカ（カリフォルニア）産、南アフリカ産の輸入量が減少したことなどによる。

卸売価格は、入荷量が減少したことなどから、前年に比べ7%上昇し176円となった。

(表7・9、図29)

図29 オレンジの月別卸売数量と卸売価格の推移



参考2 主な果実の輸入国と輸入数量割合（平成16年計）

上段：輸入国名  
下段：数量割合（%）

品目	1位	2位	3位	4位	5位
バナナ	フィリピン 84.8	エクアドル 12.0	台湾 1.8	中国 0.4	メキシコ 0.3
パイナップル	フィリピン 97.9	アメリカ 1.2	台湾 0.7	中国 0.2	タイ 0.0
レモン	アメリカ 69.0	チリ 17.4	南アフリカ 9.4	アルゼンチン 2.8	ニュージーランド 1.0
グレープフルーツ	アメリカ 70.2	南アフリカ 24.1	イスラエル 2.9	スワジランド 1.9	キューバ 0.5
オレンジ	アメリカ 75.7	チリ 9.2	南アフリカ 9.0	オーストラリア 5.7	メキシコ 0.2
さくらんぼ	アメリカ 98.7	チリ 1.3			
キウイフルーツ	ニュージーランド 90.1	チリ 6.9	アメリカ 2.5	中国 0.5	
メロン	メキシコ 73.3	アメリカ 23.4	韓国 3.1	ニュージーランド 0.3	ニューカレドニア 0.0

資料：財務省「貿易統計」

表 7 主要果実の卸売数量

区 分	卸 売 数 量 (万 t)			対 前 年 比 (%)		
	平. 14	15	16	平. 14	15	16
果 実 計	560	522	496	97	93	95
うち、						
み か ん	108	98	95	94	91	97
い よ か ん	19	14	12	94	76	87
り ん ご	77	71	63	114	92	89
日 本 な し	26	24	22	92	92	91
か も き も	21	20	18	92	95	87
ぶ ど う	13	11	11	96	88	95
い ち ご	15	14	13	105	96	89
メ ロ ン	20	19	18	97	98	95
す い か	29	27	25	...	93	94
バ ナ ナ	51	47	44	90	93	94
グ レ ー プ フ ル ー ツ	72	73	72	91	102	99
オ レ ン ジ	19	19	19	95	97	102
	9	10	9	74	117	92

表 8 主要果実の卸売価額

区 分	卸 売 価 額 (億円)			対 前 年 比 (%)		
	平. 14	15	16	平. 14	15	16
果 実 計	13 414	12 733	12 971	95	95	102
うち、						
み か ん	1 915	1 642	1 842	95	86	112
い よ か ん	223	200	197	71	90	98
り ん ご	1 396	1 473	1 577	84	106	107
日 本 な し	636	571	576	94	90	101
か も き も	416	376	437	97	90	116
ぶ ど う	507	431	476	93	85	111
い ち ご	893	812	795	103	91	98
メ ロ ン	1 939	1 918	1 762	94	99	92
す い か	1 152	1 097	1 046	...	95	95
バ ナ ナ	682	614	714	84	90	116
グ レ ー プ フ ル ー ツ	973	930	906	120	96	97
オ レ ン ジ	303	299	281	93	99	94
	161	165	162	76	103	98

表 9 主要果実の卸売価格

区 分	卸 売 価 格 (1kg当たり円)			対 前 年 比 (%)		
	平. 14	15	16	平. 14	15	16
果 実 計	240	244	261	98	102	107
うち、						
み か ん	177	167	193	101	94	116
い よ か ん	120	142	160	75	118	113
り ん ご	182	207	249	74	114	120
日 本 な し	240	235	259	102	98	110
か も き も	198	188	250	105	95	133
ぶ ど う	397	385	448	97	97	116
い ち ご	603	569	627	98	94	110
メ ロ ン	987	998	962	97	101	96
す い か	397	408	412	...	103	101
バ ナ ナ	134	130	161	94	97	124
グ レ ー プ フ ル ー ツ	136	127	126	132	93	99
オ レ ン ジ	156	158	146	99	101	92
	188	165	176	103	88	107